



日本共産党都議団ニュース  
たぞえ民夫の都議会報告

ホームページ <http://www.jcp-setagaya.jp/tazoe/>  
都政に関するご意見・ご要望をお寄せください。

発行: 日本共産党東京都議団  
TEL. 5320-7270  
FAX. 5388-1790  
都議団会室: 新大塚駅前ビル2-6-1  
事務所: 世田谷区太子堂4-5-2  
TEL. 3418-7721  
第516号 2008年12月7日

都が「緊急対策Ⅱ」で **50万人規模の失業対策実施へ**  
生活を応援

東京都は金融危機と景気低迷を受け、生活応援を中心に、「緊急対策Ⅱ」を2000億円規模で実施すると発表し、第四回定例会に補正予算として提案します。これらは、共産党都議団や都民団体が実施を求めても拒否してきたものも多く、都民の声が都政を動かしました。



- 失業者対策として50万人の公的雇用の創出
- 中小企業向け公共事業の年度内発注量の増大
- 福祉施設の耐震化対策補助
- 再就職をめざす離職者への緊急無利子融資
- 都立病院の産科医師の確保、周産期医療体制の充実

**ダム建設より水質の改善を**  
利根川の水質悪化



世田谷区民の9割(北沢・代沢・真沢をのぞく)は、利根川・荒川系の水を生活水として使用しています。公営企業委員会での私の質疑で、

上流の利根川流域の下水道普及率は半分程度、しかも、不法投棄している産廃の廃液や、家畜から出る排水が川に流れ込み、水質が悪化していることが明らかになりました。

都は、中流域の川の水質改善はこの次にして、都内の浄水場で水の高度処理に2000億円、群馬

県長野県に事業費4600億円もかける巨大なハツ場ダム建設をすすめるようとしています。利根川流域の水の改善こそ急がれていると追求しました。

**おどろき**  
ニュース

**子育てママが決起**

私立幼稚園PTA連合会が実施した子育て支援アンケート(回収7612家庭)で、区の保護者補助金は十分でない、少なすぎるが約60%も、PTA保護者大会で会長が区長に増額を要請。

**入れない都営住宅に悲鳴**

今年5月の都営住宅募集は、世田谷で22戸に1671人が応募し76倍の倍率に、最高は目黒区の299倍、都が新規建設を撤退したため、ますます競争率は激化。

**お知らせ**

●都議会第四回定例会

代表質問12/9 一般質問12/10 その後各常任委員会 議決本会議12/17

**おねがい**

私の演説をお知らせポスターが出来ました。自宅などに一枚でも貼っていただければ幸いです。